氷見交友会館だより

2020（令和2）年 **10** 月号　電話/FAX　0897-57-7248

西中校区教職員人権・同和教育研修会

台風10号が去り、なんとなく朝晩が涼しくなりました。このまま秋に向かって進んでくれるといいのですが・・・。10月は神無月（かんなづき、かみなしつき）と言われ、全国の神様が出雲に集まる月。出雲以外の地域は、神様が留守になるので神無月。出雲は全国の神様が集まるので神在月（かみありつき）と呼ばれています。和風月名（昔の月の呼び名）の呼び名にもそれぞれ由来があるんですね。面白いですね。

10 月と言えば、様々な催しが各地で行われてきました。氷見交友会館でも、多くの皆さんのご協力のもと「ふれあい祭り」が開催されてきました。しかし、今年はご存知のとおりコロナ禍の中で感染拡大を防ぐために中止となり、一抹の寂しさを感じます。しかし、全国ではまだまだ感染が続いており、東予でも発生しています。

今、新型コロナ患者の発生で、様々なところで差別行為や人権侵害がおきています。SNSで感染者を特定し誹謗中傷する行為、日常生活からの排除、「自粛警察」という名の暴力等々、コロナ禍の中で、さらに社会の矛盾や差別の課題が浮き彫りになったように感じています。このことは、決して他人事ではありません。我が事として考えていきたいですね。

さて、先日の8月28日(金)に西中校区教職員人権・同和教育研修会を実施しました。人数の制限もあり、17名の先生方に参加していただきました。講師は、氷見交友会館協力委員会副委員長であり、愛媛県人権対策協議会西条支部の松田均さんにお願いし、「同和対策審議会答申について」と題して、同和対策審議会答申の流れと愛媛県の取組についてお話していただきました。講演のあと、交友会館の周辺を実際にフィールドワークしました。同和対策事業特別措置法、いわゆる対策事業でできた、道路、広場、住宅等を見学しました。行政が手を付けてこなかった道を対策事業により整備し、その道は、部落と部落外を結ぶ道。今では多くの人が利用しています。また、道を拡張したため立ち退きとなり、対策事業により建てられた住宅に入居。それでも、事業が実施されたときのねたみ、部落への誹謗中傷があったこと。対策事業は、部落の人だけにメリットがあったのではなく、多くの人にとってもメリットがあった等のお話でした。

今回の参加者は、各学校等の代表ということでしたが、是非、学校等の中で研修内容を報告していただければありがたく思います。

あっ、そうそう。ここ交友会館も対策事業により建てられた施設です。「福祉の向上や人権啓発の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の様々な相談や部落問題をはじめとする様々な人権問題を解決していくための社会福祉施設」なんですよ。えっ、そんなこと知ってましたか。

研修会に参加をしていただきました先生方、講師の松田さん、ありがとうございました。

フィールドワーク

松田 均 さん

愛媛県隣保館長等研修会

9月3日、4日と、松前町総合福祉センターで、県内の隣保館職員の研修会が開催されました。今年は、新型コロナ感染拡大防止のために様々な研修等が中止や延期を余儀なくされる中、感染を防ぐためのマスク着用はもちろんのこと、人数制限や間隔の確保、換気、飲食禁止等のコロナ対策のもと実施されました。

開会行事では、山下会長の挨拶、来賓として、岡本松前町長、大西県人権対策課長の挨拶があり、永年勤続として、西条市北星会館の水安のり子さん外7名の皆さんが表彰を受けられました。続いて、県人権対策課より、「愛媛県隣保館施設整備費補助金交付要綱の改正についての説明がありました。

次に、四国大会の事前報告として、八幡浜市神宮通り福祉館の富阪誠二さんが館の取組について報告、2日目には、館活動の状況報告として、伊予市扶桑会館の藤田千秋さんが取組について報告をされました。どちらも、地域や人に寄り添いながらの館運営を実践されており、それぞれの館の特徴を出しながらの報告でした。

講演では、1日目が一般社団法人山口県人権啓発センターの川口泰司さん。2日目が久万高原町教育長の小野敏信さんでした。小野教育長には、今年の6月に交友会館でも講演をしていただきました。演題も同じく、「かっこいい大人になるために」と題してのお話でした。川口さんの演題は、「ネット社会と部落差別の現実」と題しサブタイトルを「寝た子」はネットで起こされるとの！？」とし、ネット社会における部落差別の深刻化についての講演でした。特に、ネット時代の部落差別は、①偏見・差別情報の氾濫、②「部落地名総監」のネット公開、③ネット対策の遅れ、を挙げ、一つ一つに熱をもって話されました。また講演の最後は、「やっぱり人権教育、部落問題学習が大事！」と締めくくられました。

川口 泰司 さん

防災について学びました

９月 11 日(金)、書道教室のみなさんが防災について学びました。当日は、消防職員の方に来ていただいて、実践を含めた講演をしていただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、来館していただくことができませんでした。そのため、消防署よりお借りした DVD『南海トラフ巨大地震～地震から命を守る～』を鑑賞し、防災についての知識と学びを深めました。

９月１日は【防災の日】でした。この日を、年に１回防災グッズや備蓄品の見直しをする日に決めている方もいらっしゃると聞きますが、みなさんはどうでしょうか。地震、台風、大雨など、災害はいつ起こるかわかりません。防災グッズの準備が不十分、備蓄食品等の見直しや確認をしばらくしていないという方は、この機会にもう一度備えの確認をしておきましょう。

子ども向け講座のご案内

新型コロナウイルス感染予防対策のため、**下記のことを必ず守っていただきますよう、ご協力をよろしくお願いします。**また、欠席する場合は必ず氷見交友会館までご連絡ください。

教室の送迎は、保護者の責任にてお願いします。

警報発令時はお休みになります。

算数チャレンジ教室（10 月・11 月）

日時：**10 月 10 日・24 日(土)　11 月 14 日・28 日(土)**

★3・4 年生 → 8：30 ～ 9：10

★5・6 年生 → 9：20 ～ 10：00

場所：氷見交友会館　会議室

対象：小学３年生～6 年生

内容：算数の計算プリントをします

必ず守ってね！

① 家で体温を測ってきてね。

② 交友会館に来たら、入口においてある消毒液で手を消毒し、マスクをつけて入ってね！

次のような時は、無理しないでお休みしよう！

㋐熱がある時(37.5 度以上または平熱より１度高い)

㋑熱はないが、体調が悪い時

10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 石鎚クラブ 13:30～15:00	3 午後休館 絵手紙教室 13:30～15:30
4 休館日	5 生き生き教室 13:00～ 歌謡教室 13:30～15:30 楽書教室 13:00～16:00	6	7	8 茶道教室 13:30～15:30	9 書道教室 9:30～11:30 石鎚クラブ 13:30～15:00 華道教室 19:00～21:00	10 午後休館 人権を考える日 算数チャレンジ教室(3・4年) 8:30～9:10 算数チャレンジ教室(5・6年) 9:20～10:00
11 休館日 老友会	12	13 健康管理巡回相談 10:00～12:00 裂織サークル 13:00～16:00	14 ひまわり会 10:00～11:30	15	16 職業相談日 石鎚クラブ 13:30～15:00	17 午後休館 教育相談日 絵手紙教室 13:30～15:30
18 休館日	19 楽書教室 13:00～16:00 歌謡教室 13:30～15:30	20	21	22 茶道教室 13:30～15:30	23 書道教室 9:30～11:30 石鎚クラブ 13:30～15:00	24 午後休館 算数チャレンジ教室(3・4年) 8:30～9:10 算数チャレンジ教室(5・6年) 9:20～10:00
25 休館日	26	27 裂織サークル 13:00～16:00	28 ひまわり会 10:00～11:30	29	30 石鎚クラブ 13:30～15:00	31 午後休館

※【ふれあい喫茶】はしばらくの間お休みします。再開できるようになりましたら、紙面にてご案内します。

新型コロナウイルス感染症の影響により、今後の行事予定が変更または中止になる場合があります。ご了承ください。

西条市氷見交友会館

住　　所：〒793-0072 西条市氷見乙 1722 番地

TEL･FAX：**0897-57-7248**

Ｅメール：himikoyukaikan@saijo-city.jp

開館時間：平　日　8：30～17：00

土曜日　8：30～12：00

※ 土曜日の午後、日曜日、国民の祝日、年末年始は閉館しています。

氷見交友会館では、人権、福祉、健康、職業、生活、教育等の各種相談事業を随時行っています。電話、訪問での相談にも対応いたします。

お気軽にご相談ください